

特別企画

フリーク
シネマ自由区 + PLANET

加藤泰の世界

あつたは失われた情念を求めて



11月15日

CINEMA LIBRARY

PLANET



■CINEMA■
映画資料図書館
自主映画制作
■PUBLICATION■
ノアの方舟
空翔けるエッセイ
プラネット新書(予定)

映画資料図書館 374・0778
大阪市北区葉村町58 サクラビル210

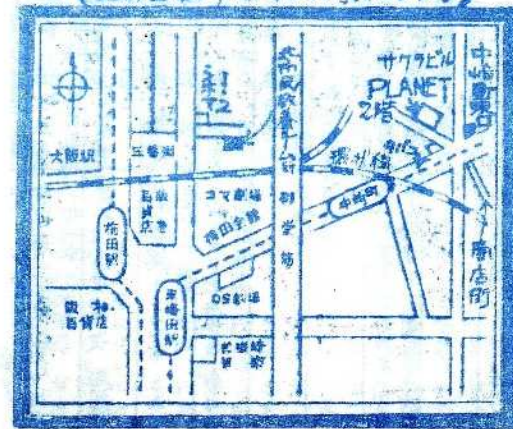
Page 9

広告のページ

前略

プラネットは映画ファン・映画研究者のために毎週土曜日の午後無料公開しています。
現在プラネットのコレクションは、雑誌250冊、単行本500冊、その他スチール写真、ポスター、パンフレット、チラシ等映画関係のあらゆるものを収集しています。
雑誌ではキネ旬(戦後)が95%以上ミナリオ、映画評論、スクリーン等もかなりそろっています。
特別文庫として加藤泰監督より寄贈を受けたものがあります。
是非一度訪ねてみて下さい。
単々

(地下鉄新線中崎町(森口)駅)



ひよどり草紙 紅顔の密使

製作 高村 勝朝
企画 高村 勝朝
原作 マキノ真三
脚色 吉川 英治
監督 加藤 泰

東映京都映画
企画 中村 有隣
原作 松平 兼道
脚色 司馬遼太郎
監督 加藤 泰



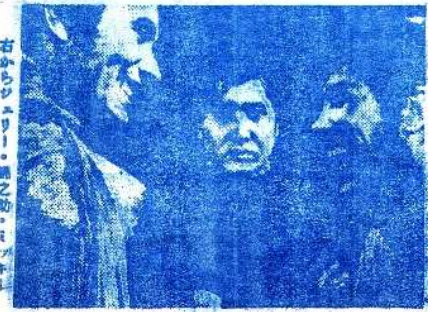
大川橋蔵と故里やよい

小田の武蔵 大川 橋蔵
夜叉姫 一条 美奈
赤穂 田崎 潤

東映京都映画
企画 小川 黄也
原作 角長 孝雄
脚色 福田 善之

真田風雲録

配役
はなれ狼の佐助 中村錦之助
むささびのお霧 波辺美佐子
どもりの伊三 常田富士男



右からツル・錦之助・ミヅギ

風の武士

東映京都映画
企画 中村 有隣
原作 松平 兼道
脚色 司馬遼太郎
監督 加藤 泰

車夫遊侠伝

東映京都映画
企画 坂巻 辰男
原作 日下部五郎
脚色 紙屋 五平

幕末残酷物語

東映京都映画
製作 大川 博
企画 岡田 茂
脚色 天尾 完次



山南敬助 大友柳太郎 山崎薫 内田 良平

春樹時次郎

東映京都映画
企画 小川 三喜雄
原作 三村 敬三
脚色 長谷川 伸

大野木の百助 尾形伸之介
磯目の鎌吉 有川 正治
吉屋の半太郎 江木 健二
六ツ田の三蔵 東千代之介
島太郎 岡崎 二朗
医者 村居京之輔
深谷の松造 飯沼 慧
お橋 中村 芳子
おかく 阿部九州男
八丁徳 清川 虹子
八丁徳 明石 潮
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清
お徳の物語 津島 清

製作 升本 喜年
脚本 星川 清司
監督 加藤 泰
撮影 高羽 哲夫
音楽 林 光
美術 梅田千代夫
照明 青木 好文
録音 小尾 隆彦
スチール 堀 雄一
編集 石井 敏
記号 坂 本
両宮修一 安藤 昇
両宮俊次 伊丹 一三
音本マキ 中京 早苗

中谷 一郎
李恵春 真理 明美
山下 真田 寅彦
中島 朝沢 真一
峰岸 田中 香男
三千代 角 梨枝子
あけみ 沢 淑子
お玉 石井 富子
今井香織 志賀真津子
銅成元 内田 良平
汪徳全 富田仲次郎
徐延福 高宮 文太
張 高宮 敬二
浦山市蔵 松本 染升
小野川忠造 嵐 寛寿郎
須水 中田 耕治
野本 大木 剛
チンビラ 小瀬 明
ひき逃げ社長 三島 雅夫
〔解説〕大殺陣・雄呂血の星川清司がシナリオを執筆、「骨までしゃぶる」の加藤泰が監督したアクションもの。撮影は「運が良ければ」の高羽哲夫(松竹グラントスコープ・イーストマンカラー)

中村 寛
夜々木千栄治
大沢 しづ
佐藤 允
川島正 佐藤 允
安田孝子 倍賞幸恵子
橋本圭子 中原 早苗
王 操 沢 淑子
毛利美佐 菅井 きん
笠原本部長 松村 達雄
島岡直彦 大泉 滉
藤原の二流バリのマダム 角 梨枝子
榎田 石井 均
鈴木 須賀不二男
クリニグ屋の主人 太宰 久雄
管理人 渡辺 邦
清の父親 吉田 義夫
ホステス真実 藤田 恵子
橋本部長 柳沢 真一
〔解説〕広見ただしの原案を、「ハナ家の一発大冒険」の山田洋次がシナリオを執筆した。

次と、「歴代十八年」の加藤泰が共同で構成にあたり、三村晴彦がシナリオを執筆した。監督には加藤泰があつたスリラー。撮影は「雄が雄を喰い殺す・三匹のかまきり」の丸山忠司。(ワイド)

東映京都映画
企画 渡部 浩哉
同 日下部五朗
原案 石本 久吉
脚本 鈴木 則文
監督 島居 元宏
撮影 加藤 泰
音楽 古谷 伸
美術 渡辺 邦夫
照明 富田 治郎
録音 金子 凱美
スチール 中山 茂治
編集 木村 武司
脚本 宮本信太郎

配役
緋牡丹のお滝 藤 純子
杉山貞次郎 嵐 寛寿郎
同 次郎 石山 律
久保寺正作 林 彰太郎
北村兼造 山本 晴一
藤倉常吉 波多野 博
田所 若水 淳
今朝松 南 利明
美穂市 沢 彰彦
千鶴村の修平 村居京之輔
金原鉄之助 小池 朝雄
同八重子 柴田美保子
滝村 大塚 敏
早川 加藤 浩

フランネル 阿波地大輔
ヨレラ 平沢 彰
トランプ 堀中 信一
道明寺讀介 堀山 博司
お神楽のおたか 清川 虹子
木島 鈴木 金哉
熊坂虎吉 若山富三郎
熊坂清子 丸平 肇子
お時 沢 淑子
お君 古城門昌美
バケ安 汐路 章
巡査 藤山 寛美
古田頼雄 内田 朝雄
不死身の富士松 待田 京介
花岡彰吾 高倉 健
〔解説〕石本久吉の原案に基づき、「緋牡丹博徒一宿一飯」の鈴木剛(ワイド)



顔と履歴書

・加藤泰(かとうたい)
本名加藤泰通。大正五年八月二十四日神戸生。すぐ名古屋へ移住。京都陶磁(貿易会社)に勤務後、昭和十三年才シの山中貞雄のコネで、東宝東撮に助監督として入社。五年ほどして理研映画社に移り、記録映画を二本撮る。やがて満州に渡り、滿映啓民映画部で一本作る。

目される。また、「風と女と蒸気」あたりから、ドリランなし、同時録音に固執し、リアリズム流として知られ始める。妥協を許さない、重厚な演出は、しばしば会社にけむたがらぬ。四十七年以降は、東映で撮っている。四十九年、ATGで「いかさま師」の企画を持ち上がるが、実現に至っていない。最近は何本の仕事が多い。

現地で終戦を迎え、帰国後、大映京都助監督部に入社。伊藤大輔監督の「王将」「素浪人罷り通る」「黒沢明の「羅生門」等に

・任田順好(とうたじゅんこう)
大塚の劇団「新春座」の舞台女優出身。松竹喜劇「笑いの王」を経て映画界へ。映画デビュー作が「骨までしゃぶる」。以後、加藤泰作品には欠かせぬ女優となる。加藤作品以外にはほとんど出演しない事で有名。

大映退社後、宝プロに参加。教本助監督を勤めた後、昭和二十六年、剣難女難で劇映画デビュー。三本程宝プロで撮るが、うち二本が東映配給となり、縁で、三十一年東映に入社。以後、東映京都に腰を据えて、数々の時代劇、任侠映画を撮り続ける。

・汐路章(しおじあきさち)
東映きっての名俳優レイヤー。加藤作品には「真田風雲録」あたりから、常連となる。詳しい経歴は不明(?)

シネマ自由区
オールナイト・スペシャル
NO. 16
独演! 岡本喜八作戦

見学科
当日800円
前売600円

① 大学の山賊たち ('60)
② 月給泥棒 ('62)
③ 顔役 暁に死す ('61)
④ 暗黒街の弾痕 ('61)
⑤ どぶ鹿作戦 ('62)

12月6日(土) 於: ミキノ大劇
PM 10時40分開映

同じく
ミキノ大劇にて

蔵原惟繕特集
12月13日(土) PM 10時40分
☆番外篇

続いて送る
シネマ自由区オールナイト

問合せ: 松村晃 (06) 721-2248

加藤 泰

フィルムカラーファイル

構成日シネマ自由区調査班

| 制作年度 | 制作会社 | 作品名 | 脚本 | 撮影 | 美術 | 助監督 | 出演者 | 備考 |
|------|-------|-------------------|-------|-------|------|---------------|---|--|
| 昭和 | 宝フロ | 剣難女難 | 木下藤吉 | 藤井春美 | 北川弘 | 箕浦英雄 村上進 | 黒川弥太郎 沢村国太郎 | デビニー作 原作・吉川英治 |
| 26年 | 新東宝配給 | 剣光流星の巻 | 木下藤吉 | 藤井春美 | 北川弘 | 箕浦英雄 村上進 | 黒川弥太郎 沢村国太郎 | デビニー作 原作・吉川英治 |
| 27年 | 宝フロ | 清水港は 鬼より怖い | 木下藤吉 | 近藤憲昭 | 鈴木孝俊 | 菅秀雄 宮川孝至 | 江見俊太郎 沢村(津川)マサヒコ | わづか十一日で撮り上げた 原作・吉川英治 |
| 27年 | 東映配給 | ひよどり草紙 | 友田昌二郎 | 松井鴻 | 鈴木孝俊 | 船床定男 | 大谷友右衛門 田崎潤 若山富三郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 30年 | 新東宝 | 逆襲大蛇丸 | 賀集院太郎 | 平野好美 | 鈴木孝俊 | 船床定男 | 大谷友右衛門 田崎潤 若山富三郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 32年 | 東映京都 | 恋染め浪人 | 結束信二 | 三木淑人 | 塚本隆治 | 井沢雅彦 近藤節也 | 大友柳太郎 長谷川裕見子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 32年 | 東映京都 | 源氏九郎頭爽記 濡れ髪二刀流 | 結束信二 | 松井鴻 | 塚本隆治 | 井沢雅彦 近藤節也 | 大友柳太郎 長谷川裕見子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 33年 | 東映京都 | 緋ざくら大名 | 斎木祝 | 松井鴻 | 角井博 | 林伸憲 原田隆司 | 大川橋蔵 波島進 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 33年 | 東映京都 | 源氏九郎頭爽記 白狐二刀流 | 加藤泰 | 坪井誠 | 塚本隆治 | 長谷川安人 高見青男 | 中村錦之助 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 33年 | 東映京都 | 風と女と旅鴉 | 成沢昌茂 | 坪井誠 | 井川徳道 | 隔田朝二 高見青男 | 中村錦之助 高見青男 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 33年 | 東映京都 | 浪人八景 | 鈴木兵吾 | 伊藤武夫 | 鈴木孝俊 | 龍伸之助 田村正蔵 | 長谷川安人 山内鉄也 大川橋蔵 田崎潤 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 34年 | 東映京都 | 紅顔の密使 | 加藤泰 | 吉田貞次 | 塚本隆治 | 也 鈴木則文 | 大川橋蔵 田崎潤 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 35年 | 東映京都 | 大江戸の侠児 | 加藤泰 | わし尾元也 | 川島泰三 | 小野登 折田至 | 大川橋蔵 香川京子 青川京子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 35年 | 東映京都 | あやめ笠 喧嘩街道 | 永江勇 | 森常次 | 富田次郎 | 倉田準二 山内鉄也 | 品川隆二 青川京子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 35年 | 東映京都 | 炎の城 | 八住利雄 | 吉田貞次 | 吉村晟 | 長谷川安人 本田達男 | 大川橋蔵 三田佳子 大河内伝次郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 36年 | 第二東映 | 朝霧街道 | 鈴木兵吾 | わし尾元也 | 稲野史 | 本田達男 折茂武雄 | 高田浩吉 木暮実千代 山内鉄也 若山富三郎 近衛十四郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 36年 | 東映京都 | 怪談お岩の七霊 | 加藤泰 | 古谷伸 | 程長四郎 | 中川巨 | 若山富三郎 近衛十四郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |

| | | | | | | | | |
|-----|------|-----------------------|------------------------|-------|-------|---------------|-----------------------------|--|
| 37年 | 東映京都 | 険の母 | 加藤泰 | 坪井誠 | 稲野史 | 本田達男 清水彰 | 中村錦之助 木暮実千代 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 37年 | 東映京都 | 丹下左膳 龍雲地蔵 | 石堂淑朗 | 鈴木重平 | 川島泰三 | 中川巨 本田達男 | 中村錦之助 木暮実千代 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 38年 | 東映京都 | 真田風雲録 | 福田善之小野 竜之助 神楽左衛門 | 古谷伸 | 井川徳道 | 鈴木則文 菅孝行 | 中村錦之助 渡辺 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 39年 | 東映京都 | 風の武士 | 野上龍雄 | 松井鴻 | 川島泰三 | 本田達男 若山富三郎 | 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 39年 | 東映京都 | 車夫遊侠伝 喧嘩伝 | 加藤泰 | 川崎新太郎 | 井川徳道 | 鈴木則文 藤塚正秀 | 内田良平 若山富三郎 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 39年 | 東映京都 | 幕末残酷物語 | 国弘威雄 | 鈴木重平 | 富田次郎 | 鈴木則文 清水彰 | 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 40年 | 東映京都 | 明治侠客伝 三日月義経 | 村尾昭 | わし尾元也 | 井川徳道 | 志村正治 清水彰 | 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 40年 | 東映京都 | 省掛時次郎 遊侠一匹 | 鈴木尚之 掛札昌裕 | 古谷伸 | 井川徳道 | 藤塚正秀 鈴木孝俊 | 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 41年 | 東映京都 | 骨までしゃぶる | 任治乾 | わし尾元也 | 鈴木孝俊 | 原田隆司 依坂昭康 | 大川橋蔵 大川虎子 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 41年 | 東映京都 | 男の顔は履屋書 | 星川清司 | 高岡哲夫 | 梅田千代夫 | 長谷川利朗 三村晴彦 | 安藤早苗 中原早苗 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 41年 | 東映京都 | 阿片台地 盗賊野郎 | 加藤泰 | 川崎新太郎 | 梅田千代夫 | 三村晴彦 朝岡義隆 | 安藤早苗 南原宏治 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 42年 | 東映京都 | 徳役十八年 | 森田新 | 古谷伸 | 井川徳道 | 本田達男 清水彰 | 安藤早苗 近藤節也 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 43年 | 松竹 | みち殺しの霊歌 | 三村晴彦 | 丸山恵司 | 森田輝平 | 白木慶二 三村晴彦 | 佐藤千恵子 高倉健 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 44年 | 東映京都 | 緋牡丹博徒 花札勝負 | 鈴木則文 鳥居元宏 | 古谷伸 | 富田次郎 | 本田達男 牧口雄二 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 44年 | 東映京都 | 緋牡丹博徒 お竜参上 | 鈴木則文 加藤泰 | 赤塚滋 | 井川徳道 | 本田達男 土橋京 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 46年 | 東映京都 | 緋牡丹博徒 お命戴きます | 大和久守正 鈴木則文 加藤泰 | わし尾元也 | 吉村晟 | 藤塚正秀 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 47年 | 東映京都 | 昭和おん夜博徒 | 鳥居元宏 | 古谷伸 | 石原昭 | 儀坂昭康 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 47年 | 松竹 | 人生劇場 青春恋愛傑作 花と龍 | 野村芳太郎 三村晴彦 加藤泰 | 丸山恵司 | 森田輝平 | 三村晴彦 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 48年 | 松竹 | 花と龍 | 野村芳太郎 | 丸山恵司 | 芳野尹孝 | 三村晴彦 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 48年 | 松竹 | 青春恋愛傑作 花と龍 | 野村芳太郎 | 丸山恵司 | 森田輝平 | 三村晴彦 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |
| 48年 | 東宝 | 日本使花伝 | 加藤泰 | 村井博 | 阿久根蔵 | 河崎義祐 | 藤純子 菅原史太 | 東映入社第二回作品 初りの白黒ワイド作品 原作・柴田錬三郎 脚本は高木純と行っている が、実際は加藤泰が書いた 初のカラー作品 |